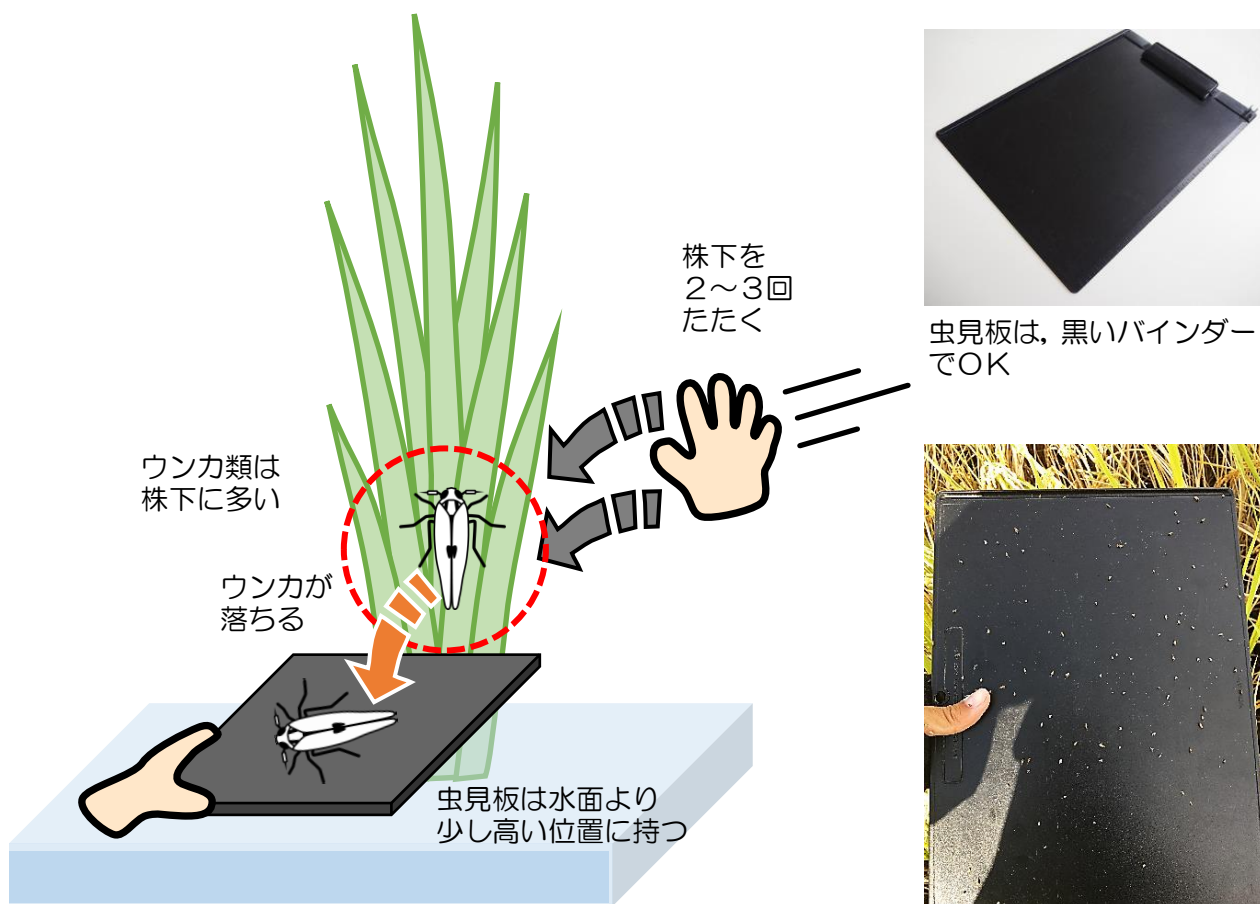


～ 水稲 ウンカ類の調査方法【払い落とし方法】 ～



板の上に落ちたウンカ類

●調査方法

A4サイズの虫見板（黒い板、バインダーなどで可）を用いて、調査株の株元に水平に付けて持ち、株下を逆方向から2～3回手でたたき、ウンカ類を板の上に落として確認します。

畦に近い部分と中央部分から合計25株を、概ね5株おきに、極端に生育の悪い株を避けて調査します。

●調査時期と防除の目安

・セジロウンカ

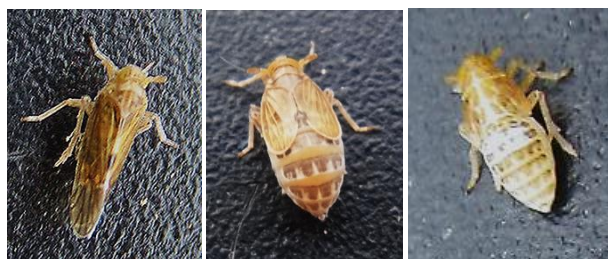
幼穂形成期～穂ばらみ期に調査し、株あたり10頭以上の発生が確認されたときは防除してください。

・トビイロウンカ

発生予察情報を参考にして飛来後第2世代幼虫期（8月下旬ごろ）に、株あたり5頭以上の発生が確認されたときは防除してください。



セジロウンカ（長翅型♀，短翅型♀，幼虫）



トビイロウンカ（長翅型♀，短翅型♀，幼虫）